広報やまこし

発行所　新潟県古志郡　山古志村役場　電話 竹沢局 17 23 78

印刷所　大川印刷所

主な記事

○補正予算原案どおり可決
○事故のない出かせぎを
○脚光を浴びるにしき鯉
○予約数量八、四五五俵
○長寿を祝って
○参院文教委の視察
○第四次漁業センサス実施

8月の村の人口

=43年8月末日現在=

世帯数	1,138	
人口	5,063	(男 2,480人 女 2,583人)
出生 6人 (男4・女2)	死亡 2人 (男1・女1)	
8月の住民移動	転入15人 (男7・女8)	転出31人 (男15・女16)

九月定例村議会

補正予算を原案どおり可決

雪上車　二台めの貸与きまる

九月定例村議会はさる九月十一日招集され、会期を三日間と決め一般質問、教育委員会委員の任命同意、寄付の受け入れをはじめ総額二千七百六十四万円にのぼる本年度一般会計補正予算の諸決定案ならびに条例関係、予算関係、人事関係の諸案件が提出されました。

議決したのち、社会土木委員会（五十嵐俊一委員長）及び総合中学校建設促進特別委員会（高橋生二委員長）の各委員長報告を承認し、引き続いて村道の廃止及び認定について原案どおり可決して同日閉会しました。

条例関係

■町村人事事務組合の規約等の一部改正

町村の役場職員の採用試験や研修などの人事事務を能率的に共同処理するため県下の全町村等で組織した組合で、この組合に加入する団体の追加及び減少や名称の変更を行なったものです。

予算関係

■寄付の受入れ

教育施設及び農林業施設を整備するため、負担付き寄付の申し入れが各地元からあったので、これを受け入れることに決定しました。

その内容は池谷小学校第二校舎の改装にともなう六万円をはじめ、竹沢小学校プールの浄化装置設備にと、もう二十八万五百円、県単山古志村振興事業として頼平原に新築する総合共同作業所にかかる寄付金百二十三万円で、いずれも本年度に受け入れることになっています。

熱心に続く予算審議

■昭和四十三年度一般会計補正予算

本年度第二回補正予算は、一般会計補正予算の歳入、歳出に、次のとおりなる村教育委員会の委員などを選任され昭和三十九年十月教育委員に任命されて現在に至っています。

年令三十九歳入

ことし新たに設けられた自動車取得税交付金を百十一万二千円を追加したほか地方交付税一千万円、国庫支出金四百一万一千円、県支出金四百一万三千円、前年度繰越金四百万円、寄付金二百九十二万九千円、分担金負担金百五十七万五千円をそれぞれ歳入に追加しました。

歳出

歳出の主なものは雪上車が新たに貸与されるための

人事関係

九月三十日に任期満了となる村教育委員に現教育委員長の畔上守二氏が再任されました。畔上氏は昭和十八年に栃尾高校を卒業後家業に専念されこの間、公民館運営審議委員、社会教育委員などを歴任され昭和三十九年十月教育委員に任命されています。

その主な内容は、

集団就職をすすめる

本年度の計画目標として集団就職を推進します。

従来の出かせぎは個人個人が知人などの紹介でそれぞれ就労しており、就職後の条件が悪かったり家族との連絡が不便だったりし無責任な出かせぎの問題を生じていますので、本年からは十人かたまりの集団で同じ職場で就労し、お互に相談しあい励ましあい問題点を解決し、また、家族との連絡をよくしたりして安心して出かせぎできるようにしようとするものです。

出稼者座談会の開催

出かせぎ時期を目前にして、体験を通じた問題点や悩み、要望などを話しあう座談会とあわせて激励会を次の日程で行ないます。当日は安定所の係官も出席されますので、出かせぎする方はこの機会に要望など意見をどしどし気軽に発表できるようにしてください。

出稼者座談会の日程

日	時	場所	参集範囲
10月9日	2時	池谷小学校	池谷、楢木、大久保
10月15日	2時	東竹沢出張所	梶金、小松倉
10月21日	2時	種苧原中学校	種苧原
10月22日	2時	虫亀小学校	虫亀
10月25日	2時	竹沢農協	竹沢

予約数量八、四五五俵

本年産米　昨年より十四、七パーセント増える

異常気象のため作付が遅れ、この農作をこれからの取穂作業がとくに乾燥に十分注意して、良質米に仕上げるように努めましょう。

本年度の村の事前先渡申込数量は八千四百五十五俵とまとまりました。これは目標の九千俵に対する九十三、九パーセントでまずまずの成績であり、昨年の七千三百六十七俵に比べ十四・七パーセントの増加であります。

作況指数を昨年と同一とみて予約数量千八百八十八俵の増加は作柄の良かったことや、生産者米価の引き上げ、食生活の変化にともなう保有米の減少などが原因すると思われます。

地域別の予約数量は次のとおりです。（カッコ内は昨年と比較した伸び率）

種苧原 [illegible]俵（三三%）
太田 [illegible]俵（二六%）
竹沢 [illegible]俵（三三%）
東竹沢 [illegible]俵（二一%）

事故のない出かせぎを

就労は安定所を通じて

○出稼労働者手帳の交付を受けてください

出かせぎ前に安定所または役場（出張所）で「出稼労働者手帳」の交付を受けてください。

この手帳は所持することによって、国が行なう出稼者援護対策の対象者となり、職場で安心して働けるように配慮されてあります。

○出稼者登録をしてから出発してください

まだ、出稼者登録の済んでいない方は、登録手続を済ませ前記「手帳」の交付を受けてから出発してください。登録は安定所または役場（出張所）で行なっております。

○出かせぎは職業安定所を通じて

出かせぎの求人は安定所や役場に多数入っておりますから、ぜひ安定所の利用をおすすめします。

なお、縁故で出かせぎする場合は求人の条件や、会社の内容などをよく聞き、ことしも出かせぎの時期となり、種々準備のことと思います。最近は出かせぎに関する問題として賃金の不払いや、本人の行方不明などが大きな社会問題としてとり上げられています。このような問題になったケースを調査してみますと、やはり縁故就職者の中に多く発生しています。

このため、次のことがらに充分注意して事故のない安心のできる出かせぎができるよう心がけてください。

長寿を祝って

佐藤　ヨセ（下村）
高野　スイ（佳谷）

浅染伝二郎（木籠）

現在、村の最高長寿は昨年知事から記念品が贈られた九十一歳の上田コマさん（木籠）です。

また、村社会福祉協議会でもことし八十歳になられた高野スイさん（同内平）ほか十二人の方々に毛布を贈り、長寿をお祝いしました。

高野　スイさん・佳谷

佐藤　ヨセさん・下村

浅染伝二郎さん・木籠

明治、大正、昭和の三代にわたって生きぬき社会のために貢献され、長寿を保ちながら九十歳を迎えられた次のみなさんにさる九月十五日記念の座布団が、また知事からお祝のことばとともに、村社会福祉協議会から七十五歳以上の有原に属する高齢者に対し、ゆかた、毛布、ほか一人一人にお祝の菓子がそれぞれ贈られました。

小川　ツノ（種苧原）

小川　ツノさん・種苧原

雪はどれくらい降るの……

参院文教委　種苧原校を視察

さる九月十九日に参議院文教委員会の中村喜四郎、大松博文（以上自民）、鈴木力（社会）の各委員と本県選出の佐藤隆参議院議員は、へき地教育の過疎現状の問題などを視察のため、種苧原を訪れました。

当日は午前十時過ぎから小学校で関係者からへき地教育の悩みや問題点、要望などをくわしく聞き、また午今就っての苦労を痛感されこの実態は必ず政治に反映させることを約束して午前十一時次の視察地長岡市へ向いました。

視察する大松議員（中央）
種苧原小学校で

脚光を浴びる にしき鯉

県政映画「錦鯉」の撮影開始

12月に全日本錦鯉品評会

特産にしき鯉は、いよいよ水揚げ期を迎え村内は活気ずいてきました。

泳ぐ宝石……と賞される にしき鯉は全国各地に愛好者が激増し、いまや国際的にもクローズアップされております。

今年は明治百年という記念すべき年に当たり、これを契機として、いままで各地で愛好者や生産者などの間で催されている品評会を総合した、第一回全日本錦鯉品評会が開催されることになりました。これは新潟県と県錦鯉協議会の主催により行なうもので、主産地として優秀な鯉の出品が期待されています。

また、一方では県政映画「錦鯉」の撮影もまもなく始まろうとしています。これは県の特産であるにしき鯉が長い越冬を終り、産卵ふ化期を過き選別されつつ成長するまでの一年を、生産者の苦しみや喜びをおりまぜて撮影し、広く内外に紹介しようとするもので山古志村での撮影は今月はじめころから行なわれる予定です。これは、県としても村としてもはじめての試みであり明年十二月の完成が期待されています。

このように脚光を浴びてきたにしき鯉の原産地として私たちは、ますます品種の改良や飼育、越冬技術の研究などに一層努力して名実ともに「原産地のにしき鯉」を産出しなければなりません。

第一回全日本錦鯉品評会　実施要領

○会期　十二月六日から十日までの五日間
○会場　東京都千代田区　ホテル・ニューオータニ、ガーデンホール
○出品者の資格　全国各都道府県の にしき鯉愛好者及び取扱業者（ほかにハイ諸島を含む）
○出品鯉の資格
第一部　19cm未満
第二部　19cm～37cm
第三部　37cm～49cm
第四部　49cm～59cm
第五部　59cm以上
○出品の申し込み
①申込期日　十一月一日から二十日まで
②申込先　新潟県庁農林部水産課
③申込手続　所定の申し込み用紙に記入し、カラー写真はサイズ三枚と出品料振替払込の受領証を同封のうえ申し込むこと。また出品鯉に関する品種、体長、年令、出生地及び受賞歴などを可能な限り調べておくこと。
④出品料　一点につき二千円
○審査の分類　出品鯉は紅白三色、写りもの、光り無地もの、光り模様もの、浅黄・秋水、変りもの の七種別とし体長によりの五段階に区分し、姿勢、色彩、斑紋、品位及び品格を総合して投票により順位を決める。
○審査員　全国各地の愛好者、生産者及び業者、学識経験者の中から三十六名を委嘱する。
○褒賞　各品種ごとに一部から五部までにそれぞれ優勝と準優勝、また各品種を通した総合優勝を設ける。

長寿を祝って

佐藤　ヨセ（下村）
高野　スイ（佳谷）

浅染伝二郎（木籠）

現在、村の最高長寿は昨年知事から記念品が贈られた九十一歳の上田コマさん（木籠）です。

また、村社会福祉協議会でもことし八十歳になられた高野スイさん（同内平）ほか十二人の方々に毛布を贈り、長寿をお祝いしました。

高野　スイさん・佳谷

今月の税金

村（県）民税 第3期分
国保保険料 第4期分
の納期です

30日までに忘れずに納めましょう

国民年金保険料も納期です

みんながしあわせに

10月は共同募金の月

すみわたる秋空のかがやき、目にしみるような赤い羽根の色……明るく、美しく、みんなそろって、しあわせに、おたがいのあたたかな心を持ちよる国民たすけあいの姿、それが共同募金運動です。ことしの本村の目標額は16万円で一世帯平均約160円です。

小さな善意が大きな輪となって恵まれない多くの人たちを力づけ、この運動が立派なみのりを結ぶことができますよう、みなさんのご協力をお願いします。

第四次漁業センサスを実施

にしき鯉生産者を対象

11月1日現在

第四次漁業センサスが十一月一日現在で村内すべてのにしき鯉生産者を対象として行なわれます。

漁業の基本的な生産のしくみをはじめ就業構造、漁業の背景をなす種々の条件を統計的に調査し、漁業施策の基礎資料にするため昭和二十四年を第一回として五年ごとに海面漁業について調査してきたものですが、第四回目にあたる今回からさらに、こい、ふな、うなぎ、にじますなど内水面漁業についても調査されることになったため、本村特産のにしき鯉も調査の対象となったものです。

この調査結果は、にしき鯉が国際的にも脚光を浴びている時期において、村においてはむろんのこと、県や国におけるにしき鯉振興施策のため貴重な基礎資料になるものと期待しています。

今月下旬から、にしき鯉を養殖している全世帯に調査員がお伺いしますので、調査の趣旨をご理解のうえご協力をお願いします。

また、この調査は統計を作るだけのもので税金などほかの目的には利用されることは絶対にありませんし、調査員も調べた内容は他にもらすことのないよう法律でかたく禁じられていますから、ご心配なく正しい申告されますようお願いします。

調査する事項は養殖池の数、面積及び水の調達方法、養殖開始年、養殖の方法、種魚の調達方法、飼料の種類と購入先、収穫量、販売金額と販売先、飼料代や労力などの生産費などをはじめ、家族構成と従業者の状況などを調査することになっております。

出稼者の総会終る

さる九月十五日役場で村の出稼組合の総会が開催され本年度の事業計画や予算が承認されました。

その主な内容は、

集団就職をすすめる

本年度の計画目標として集団就職を推進します。

従来の出かせぎは個人個人が知人などの紹介でそれぞれ就労しており、就職後の条件が悪かったり家族との連絡が不便だったりし無責任な出かせぎの問題を生じていますので、本年からは十人かたまりの集団で同じ職場で就労し、お互に相談しあい励ましあい問題点を解決し、また、家族との連絡をよくしたりして安心して出かせぎできるようにしようとするものです。

出稼者座談会の開催

出かせぎ時期を目前にして、体験を通じた問題点や悩み、要望などを話しあう座談会とあわせて激励会を次の日程で行ないます。当日は安定所の係官も出席されますので、出かせぎする方はこの機会に要望など意見をどしどし気軽に発表できるようにしてください。

出稼者座談会の日程

日	時	場所	参集範囲
10月9日	2時	池谷小学校	池谷、楢木、大久保
10月15日	2時	東竹沢出張所	梶金、小松倉
10月21日	2時	種苧原中学校	種苧原
10月22日	2時	虫亀小学校	虫亀
10月25日	2時	竹沢農協	竹沢

事故のない出かせぎを

就労は安定所を通じて

○出稼労働者手帳の交付を受けてください

出かせぎ前に安定所または役場（出張所）で「出稼労働者手帳」の交付を受けてください。

この手帳は所持することによって、国が行なう出稼者援護対策の対象者となり、職場で安心して働けるように配慮されてあります。

○出稼者登録をしてから出発してください

まだ、出稼者登録の済んでいない方は、登録手続を済ませ前記「手帳」の交付を受けてから出発してください。登録は安定所または役場（出張所）で行なっております。

○出かせぎは職業安定所を通じて

出かせぎの求人は安定所や役場に多数入っておりますから、ぜひ安定所の利用をおすすめします。

なお、縁故で出かせぎする場合は求人の条件や、会社の内容などをよく聞き、ことしも出かせぎの時期となり、種々準備のことと思います。最近は出かせぎに関する問題として賃金の不払いや、本人の行方不明などが大きな社会問題としてとり上げられています。このような問題になったケースを調査してみますと、やはり縁故就職者の中に多く発生しています。

このため、次のことがらに充分注意して事故のない安心のできる出かせぎができるよう心がけてください。

出稼組合の総会終る

さる九月十五日役場で村の出稼組合の総会が開催され本年度の事業計画や予算が承認されました。

その主な内容は、

集団就職をすすめる

本年度の計画目標として集団就職を推進します。

従来の出かせぎは個人個人が知人などの紹介でそれぞれ就労しており、就職後の条件が悪かったり家族との連絡が不便だったりし無責任な出かせぎの問題を生じていますので、本年からは十人かたまりの集団で同じ職場で就労し、お互に相談しあい励ましあい問題点を解決し、また、家族との連絡をよくしたりして安心して出かせぎできるようにしようとするものです。

出稼者座談会の開催

出かせぎ時期を目前にして、体験を通じた問題点や悩み、要望などを話しあう座談会とあわせて激励会を次の日程で行ないます。当日は安定所の係官も出席されますので、出かせぎする方はこの機会に要望など意見をどしどし気軽に発表できるようにしてください。

できるだけ文書で確認するとともにグループで就労するようにしてください。

出稼者座談会の日程

日	時	場所	参集範囲
10月9日	2時	池谷小学校	池谷、楢木、大久保
10月15日	2時	東竹沢出張所	梶金、小松倉
10月21日	2時	種苧原中学校	種苧原
10月22日	2時	虫亀小学校	虫亀
10月25日	2時	竹沢農協	竹沢

人事関係

九月三十日に任期満了となる村教育委員に現教育委員長の畔上守二氏が再任されました。畔上氏は昭和十八年に栃尾高校を卒業後家業に専念されこの間、公民館運営審議委員、社会教育委員などを歴任され昭和三十九年十月教育委員に任命されて現在に至っています。

年令三十九歳入

ことし新たに設けられた自動車取得税交付金を百十一万二千円を追加したほか地方交付税一千万円、国庫支出金四百一万一千円、県支出金四百一万三千円、前年度繰越金四百万円、寄付金二百九十二万九千円、分担金負担金百五十七万五千円をそれぞれ歳入に追加しました。

歳出

歳出の主なものは雪上車が新たに貸与されるための

教育委員に畔上氏再任

九月三十日に任期満了となる村教育委員に現教育委員長の畔上守二氏が再任されました。畔上氏は昭和十八年に栃尾高校を卒業後家業に専念されこの間、公民館運営審議委員、社会教育委員などを歴任され昭和三十九年十月教育委員に任命されて現在に至っています。

年令三十九歳入

ことし新たに設けられた自動車取得税交付金を百十一万二千円を追加したほか地方交付税一千万円、国庫支出金四百一万一千円、県支出金四百一万三千円、前年度繰越金四百万円、寄付金二百九十二万九千円、分担金負担金百五十七万五千円をそれぞれ歳入に追加しました。

歳出

歳出の主なものは雪上車が新たに貸与されるための

■昭和四十三年度一般会計補正予算

本年度第二回補正予算は、一般会計補正予算の歳入、歳出に、次のとおりなる村教育委員会の委員などを選任され昭和三十九年十月教育委員に任命されて現在に至っています。

その主な内容は、

集団就職をすすめる

本年度の計画目標として集団就職を推進します。

従来の出かせぎは個人個人が知人などの紹介でそれぞれ就労しており、就職後の条件が悪かったり家族との連絡が不便だったりし無責任な出かせぎの問題を生じていますので、本年からは十人かたまりの集団で同じ職場で就労し、お互に相談しあい励ましあい問題点を解決し、また、家族との連絡をよくしたりして安心して出かせぎできるようにしようとするものです。

出稼者座談会の開催

出かせぎ時期を目前にして、体験を通じた問題点や悩み、要望などを話しあう座談会とあわせて激励会を次の日程で行ないます。当日は安定所の係官も出席されますので、出かせぎする方はこの機会に要望など意見をどしどし気軽に発表できるようにしてください。

出稼者座談会の日程

日	時	場所	参集範囲
10月9日	2時	池谷小学校	池谷、楢木、大久保
10月15日	2時	東竹沢出張所	梶金、小松倉
10月21日	2時	種苧原中学校	種苧原
10月22日	2時	虫亀小学校	虫亀
10月25日	2時	竹沢農協	竹沢

所特別会計補正予算

本年度第一回の補正予算で診療収入や国庫支出金、一般会計繰入金などを財源として歳入歳出ともに二百五万三千円を追加し、八百八十二万九千円の予算総額となった。歳出は診療に必要な医薬品の購入が主であります。

■昭和四十三年度竹沢診療所特別会計補正予算

本年度第一回の補正予算で診療収入や国庫支出金、一般会計繰入金などを財源として歳入歳出ともに二百五万三千円を追加し、八百八十二万九千円の予算総額となった。歳出は診療に必要な医薬品の購入が主であります。

■昭和四十三年度虫亀診療所特別会計補正予算

診療収入五十二万五千円を主なる財源として医薬品購入のため六十五万円を追加した。このため歳入歳出ともに総額二百三十二万三千円の予算規模となりました。

その他

■村道の廃止及び認定

中野中央線のうち延長七十七米の区間を廃止し新たに百米を認定した。これは、さる六月十三日に種苧原区長から陳情され、社会土木委員会で審議した結果採択されていたものです。

この結果、道路は有効に利用されることになり住民の利便は大きくなりました。

亀下平地内の地すべりに四百八十二万九千円、融雪期に発生した小規模の災害に二千五万円を投じてその復旧に努めることになっています。

■昭和四十三年度竹沢診療所特別会計補正予算

本年度第一回の補正予算で診療収入や国庫支出金、一般会計繰入金などを財源として歳入歳出ともに二百五万三千円を追加し、八百八十二万九千円の予算総額となった。歳出は診療に必要な医薬品の購入が主であります。

■昭和四十三年度虫亀診療所特別会計補正予算

診療収入五十二万五千円を主なる財源として医薬品購入のため六十五万円を追加した。このため歳入歳出ともに総額二百三十二万三千円の予算規模となりました。

村道の廃止及び認定

中野中央線のうち延長七十七米の区間を廃止し新たに百米を認定した。これは、さる六月十三日に種苧原区長から陳情され、社会土木委員会で審議した結果採択されていたものです。

この結果、道路は有効に利用されることになり住民の利便は大きくなりました。

健康あんない

▼移動保健所の開設

へき地住民の健康を保つため県で行なう移動保健所が次のとおり開設されます。これは昨年の虫亀に次ぐ二回めです。みなさんの利用を望んでいます。

○期日　十月十六日と十七日の二日間
○会場　種苧原小学校
○内容　一般診療（健康相談も含む）、衛生教育（食品衛生、栄養指導）や飲用水の検査などを行ないます。

▼レントゲン間接撮影

六月に行なったレントゲン撮影を都合により受けなかった方のため、次のとおり改めて実施します。通知された方は必ず受診してください。

レントゲン間接撮影

実施月日	時間	会場	対象人員	区域
10月7日	11時半～2時	芹坪小学校	200人	小松倉
10月8日	1時～3時	竹沢小学校	300	竹沢、南平、梶金、木籠
10月9日	1時～3時	虫亀小学校	200	虫亀
10月11日	1時～3時	種苧原小学校	200	種苧原

また本年度のレントゲン撮影の受診状況は次の表のとおりです。まだまだ多くの人が受診していません。

結核検診の状況（昭和43年7月現在）

地区名	対象人員	ことし7月までに受診したもの 人数	人	率 %	ことしまだ受診しないもの 人数	人	率 %	左のうち3年間1回も受診しないもの 人数	人	率 %
種苧原	1,386人	1,078	77.8	308	22.2	54	3.8
虫亀	732	434	59.3	298	40.7	101	13.8
南平	630	485	77.0	145	23.0	22	3.5
竹沢	794	565	71.2	229	28.8	42	5.3
竹沢	496	298	60.1	198	39.9	14	2.8
東	4,038	2,860	70.8	1,178	29.2	233	5.8

十お知らせ

若槻　敬（経済土木課）
小川　一夫（経済土木課）
星野トシ子（社会課）

▼行政苦情相談所開設

あなたは役所の仕事についてこんな経験はありませんか……。

もっとテキパキやってもらいたい。

不親切なめにあった。

どうも納得できない。

どうにかしてもらいたい。

どうしてよいかわからない……。

こんな問題を解決するため行政苦情相談所を開設します。国の役所や国鉄、公社または県や村の仕事のうち国から任せられたり、補助金を受けたりして行なっている仕事についての苦情を扱っています。恩給、登記、国税、道路、または郵便、生活保護など日常におけるご不満や不平がある方はご利用ください。相談は無料で秘密は守られます。どうぞお気軽においでください。

日　時
十月十六日午前九時から正午まで
場　所
山古志村役場
相談者
行政監察局係官、行政相談委員、人権擁護委員ほか

▼愛の血液助け合いを!!

県の移動採血車「ゆうあい号」が次の日程で種苧原へはいります。最近は交通事故によるケガ人の激増や医療の進歩で輸血用血液はますます不足する状態です。

ぜひ、この貴い生命を守るためあなたの健康な血液を献血してください。

○日時　十月二十二日午前十時から午後三時
○場所　種苧原出張所前

▼役場人事移動

退職者
八月三十一日限りで次の職員が退職されました。
草間　信（経済土木課）
小川　保（経済土木課）
星野千春（社会課）
新規採用
九月一日付で次の職員が採用されました。

▼たばこは村で買いましょう

たばこが売れるとたばこ消費税が村の収入になります。その総額は約三百万円で村税収入の約二十七%にもあたり貴重な財源です。

出かせぎの時期を迎えました。期間中の必要量は村内でお買い求めください。

▼農業制度資金の申込期限

農業近代化資金
十月十日まで
農業改良資金
十月十日まで
申し込みはいずれも管内の農協の窓口へ
事業は原則として十二月五日に予定されている承認通知のあった後に着工することになっております。
くわしくは農協または役場産業係におたずねください。

▼災害と税金

災害は、忘れたころにやってくるといわれていますが、本当に来てもらいたくないものです。もしみなさんが災害や盗難または横領などによって、現金や資産に損害を受けたときは、税金面でもいろいろ救済の方法がありますから、ご遠慮なく税務署または村役場税務課におたずねください。

十お知らせ

▼移動保健所の開設

へき地住民の健康を保つため県で行なう移動保健所が次のとおり開設されます。これは昨年の虫亀に次ぐ二回めです。みなさんの利用を望んでいます。

○期日　十月十六日と十七日の二日間
○会場　種苧原小学校
○内容　一般診療（健康相談も含む）、衛生教育（食品衛生、栄養指導）や飲用水の検査などを行ないます。

▼レントゲン間接撮影

六月に行なったレントゲン撮影を都合により受けなかった方のため、次のとおり改めて実施します。通知された方は必ず受診してください。

レントゲン間接撮影

実施月日	時間	会場	対象人員	区域
10月7日	11時半～2時	芹坪小学校	200人	小松倉
10月8日	1時～3時	竹沢小学校	300	竹沢、南平、梶金、木籠
10月9日	1時～3時	虫亀小学校	200	虫亀
10月11日	1時～3時	種苧原小学校	200	種苧原

秋の全国交通安全運動

10月11日～10月20日

とびだすな くるまはきゅうにとまれない

交通安全協議会の発足

村内の交通安全協会は種苧原、竹沢及び蓬平の各駐在所の管轄区域ごとにそれぞれ設けられており、安全対策事業も各協会ごとに行なわれております。このため、相互の連絡をよくし共通した問題を協力して改善しようと、九月一日から山古志村交通安全連絡協議会が発足しました。

役員は、会長に高橋生二（竹沢）、副会長には金内栄吉（種苧原）、酒井省吾（虫亀）の各氏がそれぞれ選ばれ、事務所は役場内に置かれています。

交通事故はますます増加の一途をたどっています。道路状況がよくなるにしたがって村内の自動車の数は急速に増え、交通事故は町のことだ……などと安心していられなくなりました。歩行者も運転者も十分に注意しましょう。